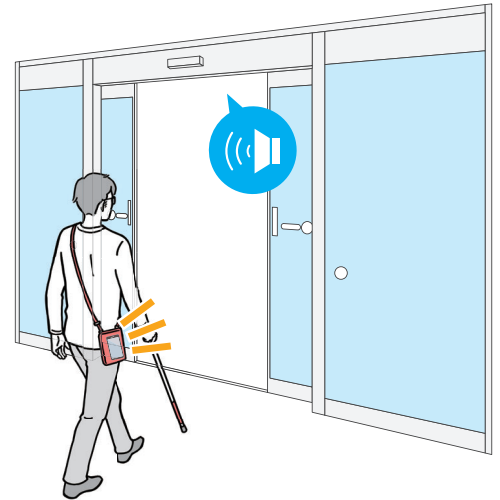


札幌市身体障害者福祉センター 様の 正面出入口自動ドアにて

スマートフォン連動自動ドア

ミライロドアの サービスが始まります

「ミライロドア」は、スマートフォンアプリの情報とリンクさせることで、通行者の属性を把握し、設定した内容で適切に開閉します。障害のある方の「閉まるドアにぶつかりそうになった」「タッチスイッチが押しにくい」「どこにドアがあるかわかりづらい」などのお困りごとを解決します。



日頃、自動ドアをご利用になっていて
こんなお困りごとは
ありませんか？

タッチスイッチが
押しにくい

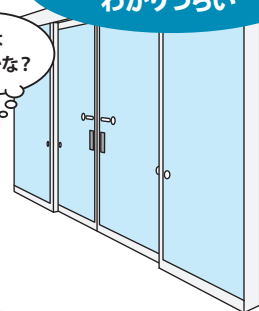


閉まるドアに
ぶつかりそうになった

入口は
どこかな？



どこにドアがあるか
わかりづらい



ミライロドアは専用アプリとリンクし、
通行者の属性を把握
設定した内容で適切に開閉します

【主な機能】

- 車いす使用者の通行時は開放時間を延長しドアをゆっくり閉じる
- 白杖利用者の通行時は誘導音・アナウンスでご案内
- アプリ利用者はタッチスイッチを押さなくても自動ドアが作動 など

まずは盲導鈴にて
ご案内



次に音声にて
ご案内

ドアが
開きます

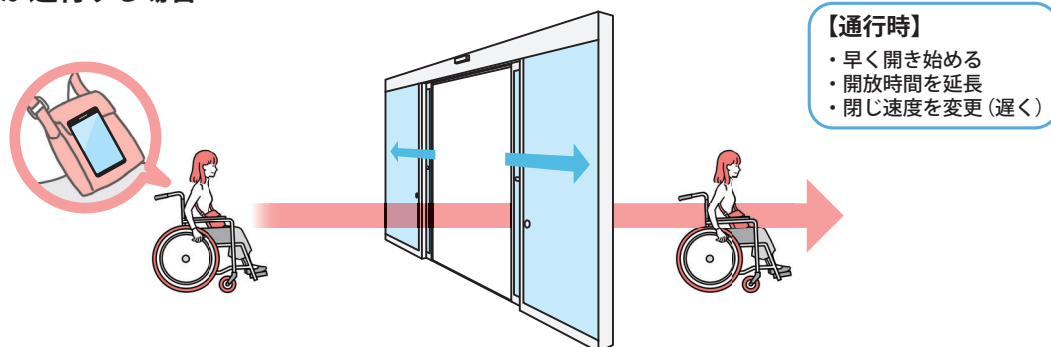


ドアがゆっくり
閉まります

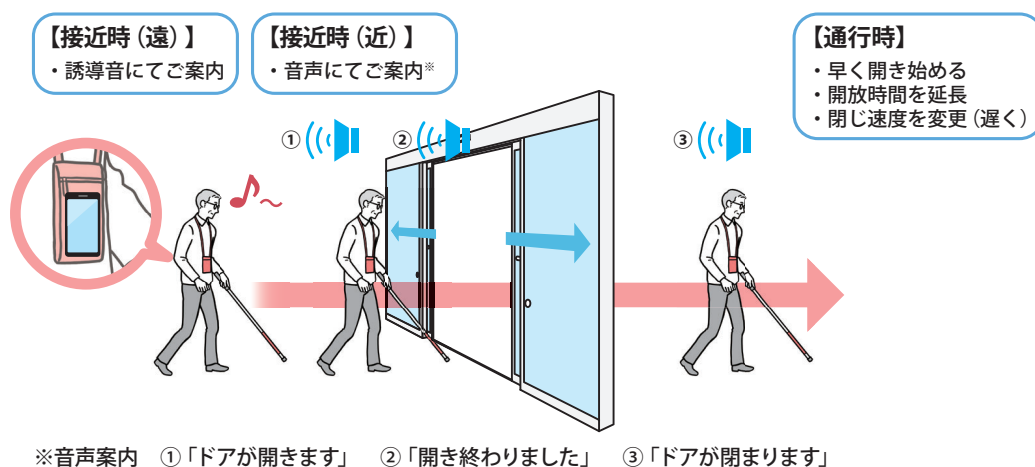
<例> 自動ドアの位置を誘導音やアナウンスにてご案内

■動作一例

1 車いす使用者が通行する場合



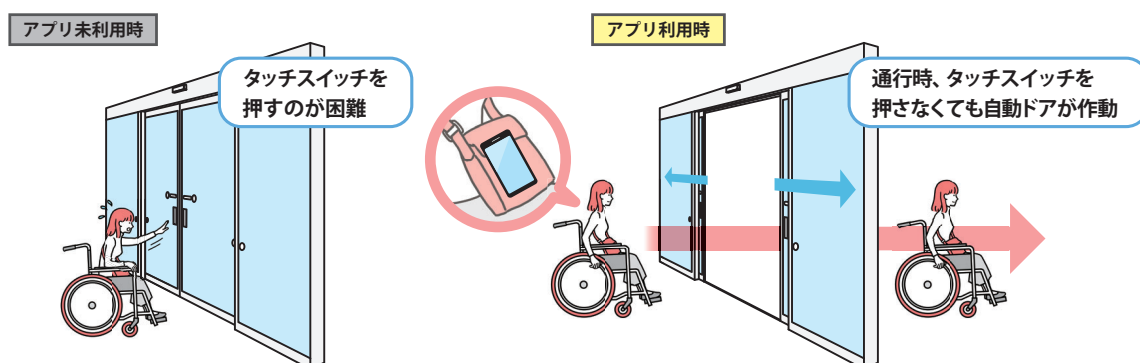
2 目の不自由な方が通行する場合



3 タッチスイッチの位置がわからない場合



4 タッチスイッチが押しにくい場合



■ミライロドア:アプリインストール方法

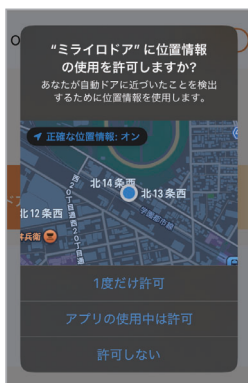
このアプリはそれぞれiOS(iPhone)用とAndroid用があります。画面表示はほぼ同じです。iPhone は App Store、Android の場合は Play Store を開き、「ミライロドア」で検索するか右記のQRコードからアプリをインストールし、「開く」を選択して起動ください。



※アプリは無料でご利用いただけます。

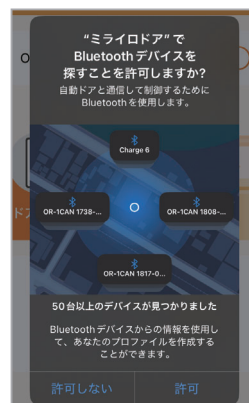


- 1 アプリに位置情報へのアクセスを許可します。
「アプリの使用中は許可」を選択してください。

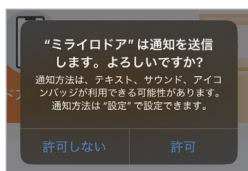


※OSやバージョンによりメッセージが異なります。

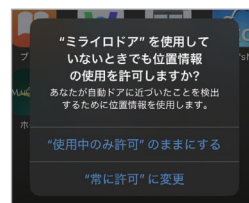
- 2 アプリにBluetoothの有効化を許可します。
「許可」を選択してください。



- 3 アプリに通知の送信を許可します。
「許可」を選択してください。



- 4 アプリのインストール終了後、しばらくすると、また定期的に位置情報の使用を確認する画面が表示されます。必ず「常に許可」を選択してください。



※画面はiOSの例です。

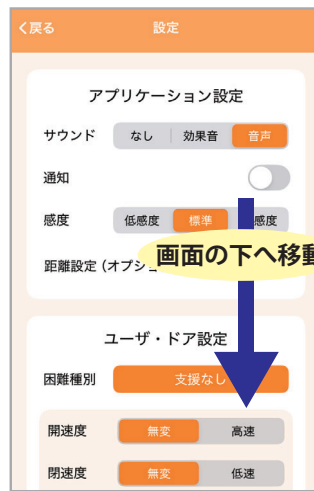
※画面は実際の仕様とは異なる場合があります。またiOSとAndroidでも画面は異なります。

※スマートフォンをご用意する際は最新のOSが組み込まれた機種をご検討願います（推奨機種:iOS 15.0以降、Android OS 10以降）。

■アプリ設定画面一例



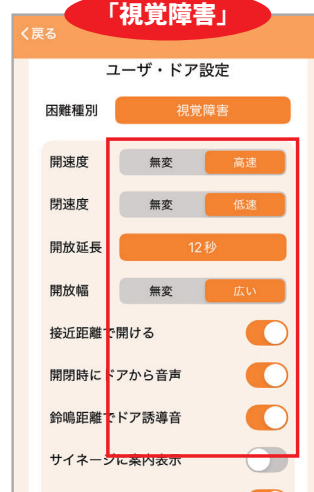
▲アプリを立ち上げた時の画面です。設定を変更するには画面の右上の「歯車マーク」をタップします。



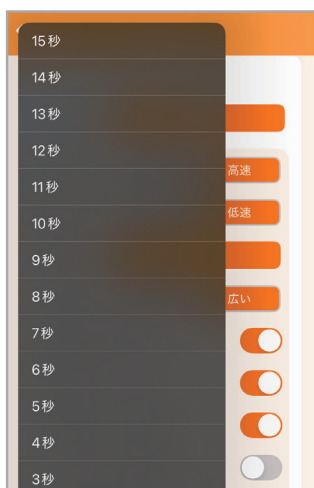
▲「アプリケーション設定」が上に表示されているので、画面の下に移動し、「ユーザー・ドア設定」から「困難種別」をタップします。
※初期設定は「支援なし」が選択されています。



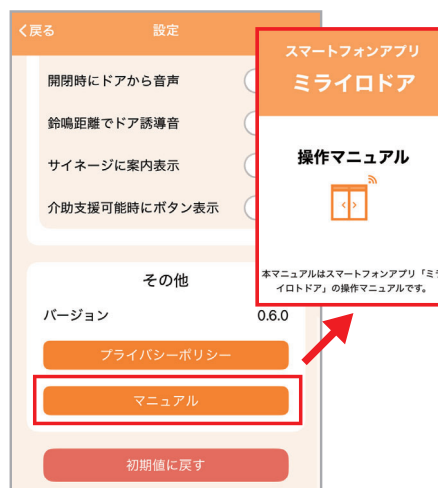
▲「聴覚障害」「視覚障害」「車いす」等の項目が表示されるので選択します。



▲「視覚障害」を選択した例です。「支援なし」の状態と比べ、開放延長の設定が「変更しない」から「12秒」に変わったり、「開閉時にドアから音声」がONになったりと、選択した困難種別に応じて設定が自動的に選択されます。



▲設定項目は任意の内容に変更することも可能です。画面は「開放延長」の秒数を変更している例です。



▲設定画面の下の「マニュアル」をタップすると、アプリ上から操作マニュアルを閲覧することが可能です。